	平成 31 年 3 月 22 日 (2019 年)
吹 田 市 長	を
	第 30 - L - 14 号
事業の名称	(仮称)山田北計画
対象事業区域	吹田市 山田北2983-1・2983-2・2984-4
	住 所 大阪市西区靭本町2丁目2-22-303
※注1 設 計 · 代 理 者	(株)福嶋洋一建築研究所 福嶋洋一 氏 名
	電 話() 一 (担当者:)
※注1	住 所 大阪市中央区南船場1丁目18番11号
工事施工者	信和建設株式会社 氏 名 代表取締役社長 丸尾 順治
	電話() -
事業予定期間	平成 31 年 (2019 年) 7 月 1 日 から 平成 32 年 (2020 年) 3 月 20 日 まで
	計画部分 既存部分 合 計
	対象事業面積 1,147.57 m² m² 1,147.57 m²
	建築面積 416.96 m d 416.96 m d
事業の規模	延べ面積 1,797.94 m n 1,797.94 m n
	最高の高さ 15.65 m m
	鉄筋コンクリート 造・一部 造
	構 造 ・ 階 数
	区分 ② 新築 □ 増築 □ 改築 □ 新設 □ 増設
	□ 開発行為事業(目的:)
	☑ 建築物の新築又は増改築の事業
東 类 の 日 的 中 窓	□ 工場・事業場 ☑ 住宅・共同住宅(32 戸) │
事業の目的・内容	□商業施設□事務所□公共的建築物
	し こ そ の 他 () 丿
	□ その他() 受 付
環境まちづくりの内容	ガイドライン取組事項チェックリストによる
	・ガイドライン取組事項チェックリスト
添付書類	・工事関連車輌通行ルート図
	・その他必要と認める図書 第 号

注1 法人にあっては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

環境まちづくりの概要(1)

事業者の環境方針 事業における環境への影響を最小限に抑え、環境に配慮した住宅の供給に取り組む。

当該事業における 環境まちづくり方針 周辺住民や周辺環境に配慮した計画、工事を行う。

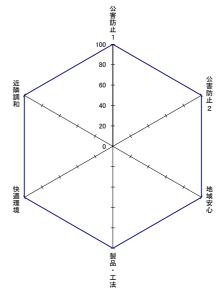
- 1. 実施率と主な実施内容
- 1-1. 工事中

実施率 100 パーセント

(小数点第2位以下切り捨て)

実施する・一部実施するの項目数 54 該当なしを除いた項目数

—:方針(案)



	公害防止 1	公害防止 2	地域安心	製品・工法	快適環境	近隣調和
方針	20	16	5	3	5	5
案	20	16	5	3	5	5

主な実施内容

事業を行うにあたり、環境への影響を最小限に抑えられるように事業を推進します。 ・低公害型建設車両の使用 ・工事関係車両であることの表示

- ・工事中の防音対策等に配慮を行う。

環境まちづくりの概要(2)

1-2. 施設・設備等

実施率 79.4 パーセント

実施する・一部実施するの項目数

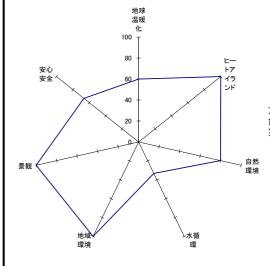
____31

39

(小数点第2位以下切り捨て)

該当なしを除いた項目数

—:方針(案)



	地球温暖化	ヒートアイランド	自然環境	水循環	地域環境	景観	安心安全
方針	6	2	4	1	12	4	2
案	10	2	5	3	12	4	3

主な実施内容

エな夫心内谷				
(1)省エネルギー・低炭素なエ	ネルギー技術の導入	CO2削減量	t-CO2/年	
導入内容				
(2)緑地面積 緑化率	21.3 %	条例基準分	20.0 <mark>%以上</mark>	
実施内容(緑化率に換算	 されない緑地(駐車場	 緑化・ベランダ緑化・オ	 E壇など)の面積など)	
駐車場スペースに	よ緑化ブロックを採用し	します 。		
(3)雨水利用 雨水貯留量	t 3	うち雨水利用量	t	
利用目的 <mark>【 □iit栽</mark>	水やり □トイレの流し水	□洗車 □その他 〔		
(4)上記以外の主な実施内容	!			
	対反射防水とし、日射設 D高い舗装を採用し、均		·ギーの削減を図ります。 削します。	

環境まちづくりの概要(3)

2. その	2. その他(本ガイドライン記載の取組事項以外に実施する環境まちづくりの取組を記載ください。)						
	特に無し						

●工事中におけるガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、事業による環境への影響を最小限にとどめるため、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、以下のとおりガイドライン取 組事項を実施します。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
	F染や騒音などの公害を防止します。		
建設	幾械 		
1	低公害型建設機械の使用	▼ 実施する	排出ガス対策型、低騒音・低振動型の建設機械を使用します。
2	低燃費型建設機械の使用	□ 実施する ☑ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	可能な限り、低燃費型の建設機械を使用します。
3	アイドリングの禁止	✓ 実施する	排出ガス、騒音の低減を図る為、アイドリングをしません。
4	環境に配慮した運転	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行います。
5	稼動台数の抑制	□ 実施しない □ 該当なし	工事の規模に応じた効率的な工事計画を計画し、稼働台数の抑制します。
6	工事の平準化	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	一時的に集中して稼働しないよう、工事の平準化を図ります。
7	機械類の整備点検	▼ 実施する	機械類は定期的に整備点検を行います。
工事	 関連車両		
8	低公害、低燃費車の使用	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	資材搬入業者への啓発を行います。
9	大阪府条例に基づく流入車規制の遵守	▼ 実施する	大阪府条例に基づく流入車規制を、全ての車両で確実に遵守します。
10	工事関連車両の表示	▼実施する 一 一部実施する	工事関係車両であることを、車両に表示します。
11	周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定	□ 実施しない □ 該当なし	工事関係車両の走行ルートや時間帯は、周辺道路状況、住居の立地 状況などを配慮して、一般交通の集中時間帯や通学時間帯を避けて 設定します。
12	建設資材の搬出入における車両台数の抑制	□ 実施しない □ 該当なし	建設資材の搬出入計画において、適切な車種を選定することで車両台 数を制限します。
13	通勤等で利用する車両台数の抑制	▼実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	協力業者への発注時や事前打ち合わせ時に指導を行い、作業従事者 の通勤には公共機関の利用や相乗りを指導することで、工事関係車両 台数を抑制します。
14	土砂の積み降ろし時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	ダンブ車両による土砂の積み降ろしの際には、騒音や振動を極力発生 させないように配慮します。
15	タイヤ洗浄	実施する □ 一部実施する□ 実施しない □ 該当なし	周辺への土砂粉塵飛散を防止するために、現地でタイヤ洗浄を行います。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
16	ドラム洗浄時の配慮	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	コンクリートミキサー車のドラム洗浄を行う際には、騒音や水質汚濁に 配慮します。
17	場外待機の禁止	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	工事関係車両を場外に待機させません。
18	クラクションの使用抑制	実施する	クラクション等の使用は必要最小限とします。
19	アイドリングの禁止	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	自動車排出ガスの低減を図る為、アイドリングをしません。
20	環境に配慮した運転	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行います。
工事方:			
	防音シートなどの設置	▼ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	遮音性の高い仮囲いや防音シート・防音パネルを設置します。
22	丁寧な作業	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	建設資材の落下を防止するなど、丁寧な作業を行います。
23	騒音や振動の少ない工法の採用	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	杭の施工などの際には、騒音や振動の少ない工法を採用します。
24	近隣への作業時間帯の配慮	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	騒音や振動を伴う作業は、近隣に配慮した時間帯に行います。
粉じん	・アスベスト		
25	粉じん飛散防止対策	□ 実施しない □ 該当なし	車両通行が多い部分は敷き鉄板等で表土を養生して散水を行うことで 粉塵の飛散を防止します。
26	アスベストの調査など	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	法令を遵守し適切な調査を実施します。
27	アスベスト飛散防止対策	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	法令を遵守しレベルに応じた適切な対策を講じます。
水質			
28	濁水や土砂の流出防止	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	道路などへの濁水や土砂の流出を防止します。
29	塗料などの適正管理及び処分	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	塗装などの揮発を防止し、使用済の塗料缶や塗装器具の洗浄液は適 正に処分します。
30	土壌汚染対策	▼ 実施する	土壌調査を実施する際には、関係法令に準拠した地歴調査・土壌汚染 状況調査を実施し、汚染が判明した場合には適切な措置方法について 協議します。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
31	地盤改良時の配慮	実施する	工法を検討し、適正な工法を採用します。
32	周辺地盤、家屋などに配慮した工法の採用	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	周辺地盤や家屋に出来る限り影響を及ぼさない工法を採用します。
悪臭・	廃棄物		
33	アスファルト溶解時の臭気対策	▼ 実施しない	アスファルトを溶融させる際は、場所の配慮、温度管理など臭気対策を 行います。
34	現地焼却の禁止	▼ 実施する	現地では廃棄物などの焼却は行いません。
35	解体時の環境汚染対策	▼ 実施する	解体を行う工事の際には分別を徹底し、適切な廃棄物処理を実施します。
36	仮設トイレ設置時の臭気対策	□ 実施しない □ 該当なし	仮設トイレを設置する場合は、適切なメンテナンス、設置場所の配慮などにより、臭気対策を行います。
地域の	安全安心に貢献します。		
37	地域との連携における事故の防止	☑ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	近隣自治会などから地域の交通情報の聴き取りを行い、十分な人数の 警備員を配置し、事故防止に努めます。
38	児童などへの交通安全の配慮	▼ 実施する	児童や生徒が安全に登下校ができるよう、工事現場周辺の交通安全 に配慮します。
39	夜間や休日の防犯対策	▽ 実施する	夜間や休日に工事関係者以外のものが工事現場に立ち入らないよう に出入口を施錠するなどの対策を行います。
40	児童などへの見守り、声かけ	▼ 実施する □ 一部実施する□ 実施しない □ 該当なし	登下校中や放課後の児童や生徒の見守り、声掛けなどに取り組みます。
41	地域の防犯活動への参加	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	近隣自治会等と連携し、地域の防犯活動に努めます。
環境に	こ配慮した製品及び工法を採用します。		
省エネ	ҟルギー ┃		T
42	エネルギー消費の抑制	実施する	エネルギーの効率の良い機器の導入に努めるなど、工事中に使用する燃料、電気及び水道等の使用の抑制に努めます。
省資源	原 		,
43	残土発生の抑制	▽ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	建設発生土は現地での埋め戻しに使用するなど、残土の発生を抑制しますが、土の状態により、やむをえない場合、適法に場外搬出致します。
44	廃棄物の減量	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	資材の梱包などを最小限にして廃棄物を減量します。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
快適な	環境づくりに貢献します。		
景観			
45	仮囲い設置時の配慮	☑ 実施する □ 一部実施する	仮囲いの設置はあたっては、機能性を確保した上で、景観面にも配慮 します。
		実施しない 図 該当なし	
46	仮設トイレ設置時の配慮	▼ 実施する □ 一部実施する	仮設トイレは、近隣住民や通行者に不快感を与えないよう、設置場所 を工夫します。
		□ 実施しない □ 該当なし	
周辺の	D環境美化		
47	周辺道路の清掃	☑ 実施する □ 一部実施する	工事現場内外を問わず、ポイ捨てを防止し、周辺道路の清掃を行いま
47	10 经追收V7月1市	□ 実施しない □ 該当なし	す。
48	場内整理	▼ 実施する 一 一部実施する	建設資材、廃棄物などの場内整理を行います。
		□ 実施しない □ 該当なし	
ヒート	アイランド現象の緩和		
40	打ち水	▼ 実施する □ 一部実施する	夏期において、水道水以外の用水が確保できる場合は、周辺道路など
43	f) 5小	□ 実施しない □ 該当なし	に打ち水を行います。
地域と	:の調和を図ります。		
工事記	说明•苦情対応		
50	工事内容の事前説明及び周知	☑ 実施する □ 一部実施する	近隣住民に工事実施前に工事概要、作業工程などを十分説明します。 又、工事実施状況についても、現況と今後の予定をお知らせするため
00	エ事的各の事制就例及い同為	□ 実施しない □ 該当なし	に、道路面に作業予定看板を掲示します。
51	苦情対応	✓ 実施する 一 一部実施する	工事に関しての苦情窓口を設置し連絡先などを掲示するとともに、苦
31	먜ᄭᆘᅛ	□ 実施しない □ 該当なし	情が発生した際には真摯に対応致します。
周辺(D教育·医療·福祉施設への配慮		
		▼ 実施する	エ区内の学校などに対して、工事実施前に工事概要、作業工程などを
52	工事内容の事前説明及び工事計画の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	十分説明するとともに、近隣の施設での行事や利用状況に配慮した工事計画を立てます。
		▼ 実施する 一 一部実施する	エ区内の学校などに対して、騒音、振動、通風などに特段の配慮をし
53	騒音、振動などの配慮	実施しない ਡョン 該当なし	ます。
周辺の	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		
54	複合的な環境影響の抑制	✓ 実施する	工事が重複する事による複合的な騒音、振動、粉じん、工事車両の通行及びその他の環境影響を最小限に抑制するため、周辺地域におけ
	後口切る場場が音の中制	□ 実施しない □ 該当なし	る大規模な工事の状況を把握し、該当する事業者、工事施工者などと 連絡を取り、可能な限り工事計画などを調整するように努めます。

●施設・設備等に係るガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、事業による環境への影響を最小限にとどめ、また、新たな環境負荷の発生を事前に防止するとともに、地域の環境レベル向上に貢献するため、以下のとおりガイドライン取組事項を実施します。

	取 組 事 項	実施の有無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)			
地球温						
55	大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建 築物環境性能表示制度の活用	▼ 実施する	大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建築物環境性能表示制度 を活用し、高い評価結果を得られるよう努めます。			
56	ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)設計	実施する 一 一部実施する	賃貸住宅であるため、コスト、維持管理的に採用しません。			
57	高効率及び省エネルギー型機器などの採用	実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	空調、照明、給湯、昇降機などの設備について、高効率や省エネルギー型で、かつ、低炭素なエネルギーを使う機器を採用するように努めます。			
58	再生可能エネルギーの活用	実施する 一 一部実施する	賃貸住宅であるため、コスト、維持管理的に採用しません。			
59	エネルギー効率の高いシステムの導入	▼ 実施する	空調、及び給湯システムにおいて、ヒートポンプシステムを採用します。			
60	エネルギーを管理するシステムの導入	実施する 一 一部実施する	賃貸住宅であるため、自主管理で行います。			
61	冷媒漏えい(使用時排出)の防止	▼実施する	高い地球温暖化係数を有する温室効果ガスを冷媒として使用する装置 を有する設備(空調機器)を設置する際は、設置後に配管などから冷媒 の漏えい(使用時排出)が発生しないよう安全設計に配慮します。			
62	建築物のエネルギー負荷の抑制	実施する 一 一部実施する	賃貸住宅であるため、コスト、維持管理的に採用しません。			
63	長寿命な建築物の施工	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	基本構造の耐久性を高めた計画とします。			
64	環境に配慮した建設資材などの製品の採用	実施する □ 一部実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	リサイクル製品、間伐材などの資源循環や環境保全に配慮した製品を 積極的に採用します。			
ヒート						
65	建物屋根面、壁面の高温化抑制	□実施する ☑ 一部実施する □実施しない □該当なし	建物の屋根面等に高反射率塗料、舗装の保水化等の実施検討を行い、積極的にヒートアイランド対策を行います。			
66	地表面の高温化抑制	✓ 実施する □一部実施する □実施しない □該当なし	保水性や透水性の高い舗装材を採用し、地表面の高温化を抑制します。			
自然現	自然環境を保全し、みどりを確保します。					
67	動植物の生息や生育への配慮	▼ 実施する	敷地の緑化に努め、みどりを豊かにし動植物の生息や生育環境に配慮します。			
68	地域のシンボルツリーの保全	実施する 一 一部実施する	敷地内にシンボルツリーが無いため、該当なし。			
69	既存の植生の保全	実施する 一 一部実施する	敷地内に保全を行う植生は無いため該当なし。			

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
70	地域に応じたみどりの創出	実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	アプローチ部分に高木を配置し、自然の風を感じさせるように配慮します。
71	駐車場緑化	▼ 実施する	駐車場スペースには緑化ブロックを採用します。
72	屋上緑化など	□ 実施する □ 一部実施する □ 一部実施する □ 対象 □ 対	屋上緑化を設置すると、メンテナンス階段等の設置が必要となり、建築 基準法斜線制限等を満足することが困難となることから屋上緑化は実 施しません。
73	法面縁化	実施しない 図 該当なし	計画地は、高低差の無い地盤の為、法面は該当なし。
74	植栽樹種の選定	▼ 実施する	植栽樹木は、地域の環境に合わせた樹木を選定します。
水循環			
75	水資源の有効利用	□ 実施する □ 一部実施する □ 一部実施する □ 対象 □ 対	賃貸住宅であるため、コスト、維持管理的に採用しません。
76	雨水流出を抑制する施設の設置	□ 実施する □ 一部実施する □ 大学 一部実施する □ 一部実施する □ 対象 □	賃貸住宅であるため、コスト、維持管理的に採用しません。
77	雨水浸透への配慮	▽ 実施する	車路には、透水性アスファルト舗装を採用します。
地域0)生活環境を保全します。		
大気·	騒音・振動等		
78	騒音や振動を発生させる設備設置時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	室外機などの騒音を発生させる設備の設置においては、低騒音型機器の採用、設置場所に配慮するなど、騒音や振動対策を行います。
79	住宅における防音サッシ等の設置	▼ 実施しない	各住戸には、防音サッシを採用します。
80	駐車場の配置計画時の配慮	▼ 実施する	駐車場は、機械駐車を無くし、全て平面式駐車とし騒音の低減を図ります。
81	近隣への悪臭及び騒音の配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	騒音に配慮した機器の選定を行います。
82	ボイラーなどの機器設置時の排出ガス対策	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	ボイラーの設置計画はありません。
83	屋外照明や広告照明設置時の配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	広告照明はありませんが、屋外照明については近隣住民に対する光 の影響を抑制するように努めます。
84	建築資材による光の影響の考慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	出来る限り、太陽の反射光など、近隣住民に対する光の影響を抑制するような建築資材の選定に努めます。
85	環境に配慮した塗料の使用	実施する 🗸 一部実施する	塗料は、水性塗料や揮発性有機化合物の含有率が低いものを使用するように努めます。
86	周辺の教育、福祉や医療施設への配慮	□ 実施する □ 一部実施する	教育施設が存在しますので、通学路の安全の確保に努めます。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)		
中高原	層建築物(高さ10メートルを超える建築物)				
87	日照障害対策	✓ 実施する	日照障害については法令を遵守し、事前に近隣住民への説明を行います。		
88	電波障害の事前把握及び近隣説明	▽ 実施する	電波障害の発生が想定される範囲を調査し事前に近隣住民への説明 を行います。		
89	電波障害発生時の改善対策	✓ 実施する	電波障害が生じる場合は、調査の上改善対策を行います。		
90	プライバシーの配慮	▼ 実施する	近隣住民のプライバシーを侵害するおそれがある場合は、適切な対策 を講じるよう努めます。		
景観ま					
91	地域への調和	▼ 実施する□ 一部実施する□ 実施しない□ 該当なし	地域に調和したものとなるよう、形態・色彩等に配慮します。		
92	景観まちづくり計画の目標と方針に基づいた 計画及び設計	▼ 実施する	景観条例に基づき都市計画課と協議を行います。		
93	景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮し た計画及び設計	✓ 実施する	景観条例に基づき都市計画課と協議を行います。		
94	重点地区指定に向けた協議	実施する	該当しません。		
95	景観形成基準の遵守	✓ 実施する	景観条例に基づき都市計画課と協議を行います。		
96	屋外広告物の表示などに関する基準の遵守	実施する	屋外広告の予定はありません。		
安心安全のまちづくりに貢献します。					
97	歩行者が安全に通行できる工夫	✓ 実施する	周辺状況に応じ、計画敷地内において、歩行者が安全に通行できる空間を整備します。		
98	災害時、緊急時対応のための安心安全に配慮 した整備	実施する 一 一部実施する	賃貸住宅であるため、災害時の防災対策や緊急時に対応できる設備 機器の設置は考えておりません。		
99	防犯対策のための安心安全に配慮した整備	▼ 実施する□ 一部実施する□ 実施しない□ 該当なし	オートロックシステム、防犯カメラ設置などの進入対策を行います。		